

図書館から こんな本を

Vol.218 2021/5/6
甲南女子中高・図書館



図書館にあるたくさんの中から、お気に入りの一冊を見つけよう♪



『世界で読み継がれる子どもの本100』
コリン・ソルター 著 金原瑞人、安納令奈 訳 019.5/S



長く読み継がれてきた童話や映画化された児童書など、将来に残したい本、時代を代表する海外のベストセラー100作品を紹介。書影とともに、物語の世界、どんな人が、どのような時代背景で書いたのかなどを知ることができる。

『オルタネート』
加藤シゲアキ 著 913.6/Kato



「オルタネート」という高校生限定のSNSアプリが必須となった現代。調理部部長の蓉(いるる)は全国配信される料理コンテストでの優勝を目指す。「オルタネート」信奉者の風津(なづ)は運命の相手を探していた。高校を中退し、かつてのバンド仲間を探すため上京した尚志(なおし)だったが、再会した仲間はすでに音楽をやめていた。繋がるとは何か？それぞれの運命は…？

『月のこよみ 2021 : 365日の月の満ち欠けがわかる』
相馬充 監修 446.04/T



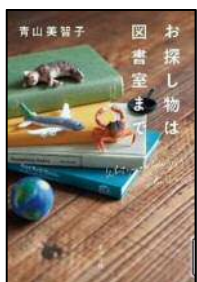
毎日、姿を変えていく月を、実際に夜空を見上げて楽しむためのガイドブック。2021年の毎日の月の形、旧暦、二十四節気、月の出没時刻、毎月の星空など役に立つ情報が満載。「おすすめお月見日和」では、美しい月が見て楽しめる日時が紹介されている。息抜きに、ぼんやりと月を眺めてみるのはいかが？

『52ヘルツのクジラたち』
町田そのこ 著 913.6/Machi



人目を避け、一人で海辺の田舎町に引っ越してきた貴瑚は、ボロボロの服を着た少年と出会う。その少年は、母親からムシと呼ばれていた。自身も虐待を受けて育ち、同級生の美晴と彼女の同僚・アンさんに救われた過去があった。フラッシュバックに苦しみながらも、少年を守ると誓う。《2021年本屋大賞受賞作》

『お探し物は図書室まで』
青山美智子 著 913.6/Ao



仕事や人生に悩む5人の老若男女が訪れた図書室。そこで出会ったのは不愛想だけど聞き上手な司書の小町さん。「何をお探し？」と問われ、交わした言葉からすすめられた思いもよらぬ一冊と手渡された可愛い付録。それが自分自身を変えるきっかけとなり、前向きな一歩を踏み出していく。

『推し、燃ゆ』
宇佐見りん 著 913.6/Usa



主人公のあかりは生きづらさを抱えた高校生。アイドルグループ「まざま座」の上野真幸を推している。「推しを推すことがあたしの生活の中心で絶対」になり、それが自分の「背骨」と感じるようになる。ままならない生活の中で、推しを“解釈”し続けることに心血を注ぐ。そんなある日、推しが炎上した。《第164回芥川賞受賞作》

『犬がいた季節』
伊吹有喜 著 913.6/Ibu



1988年夏の終わりのある日、高校に迷い込んだ一匹の白い子犬。生徒たちが「このまま学校で飼えないだろうか？」と学校と交渉して「コーシロー会」が発足される。初代から3年おきに、その年の3年生を主人公にした連作短編集。恋や友情、進路の悩み…描かれる高校生たちの青春をコーシローは見守り続ける。

『何がおかしい 新装版』
佐藤愛子 著 甲914.6/S



女と男、虚栄心、知性と笑い、子育て、教育…軽快なタッチで、世間の常識、風潮に物申す。3、40年前に書かれたエッセイは今読んででも新しく、面白い。コロナ不況の沈滞した世の中、せめて空元気でも出したいと思っている人たちに贈るエネルギーな一冊。
(本校卒業生)

今月の新着から



■0 総記

『課題解決のための専門図書館ガイドブック』
専門図書館協議会私立図書館小委員会 編 018/S

■1 哲学

『10代からの批判的思考：社会を変える9つのヒント』
名嶋義直 編著 141.5/N

『狛犬さんぽ』 ミノシマタカコ 著 175.5/M

■3 社会科学

『沖縄が問う平和的生存権』 小林武 著 323.142/K

『明日話したくなるお金の歴史』
阿部泉 執筆・監修 337.2/A

■4 自然科学

『ウェルズ数理パズル358：思考力を鍛える実践トレーニング』
D.ウェルズ 著 日野雅之 訳 410.79/W

『レスキューナースが教える新型コロナ×防災マニュアル
：コロナ禍で災害が起きても生き抜く!』 辻直美 著 498.6/T

■5 技術

『建築家になりたい君へ』 隈研吾 著 520.7/K

■7 芸術

『文楽ナビ』 渡辺保 著 777.1/W

■文庫

『ステップ』 重松清 著 913.6/シ

『ギフト』 原田マハ 著 913.6/ハ

■新書

『花粉症と人類』 小塩海平 著 080/イ/1869

『SDGs時代の国際協力：アジアで共に学校をつくる』
西村幹子, 小野道子, 井上儀子 著 081.9/イ/931

『コミュニケーション力を高めるプレゼン・発表術』
上坂博亨, 大谷孝行, 里見安那 著 081.9/イ/932

『高校生からの韓国語入門』 稲川右樹 著 081.9/チ/369

『番号は謎』 佐藤健太郎 著 049/サ

『男性の育休：家族・企業・経済はこう変わる』
小室淑恵, 天野妙 著 366.32/コ

『文系もハマる数学：読み出したら止まらない!』
横山明日希 著 410.4/コ

2021年本屋大賞の受賞作が発表されました。

大賞 「52ヘルツのクジラたち」 町田そのこ 著 913.6/Machi

2位 「お探し物は図書室まで」 青山美智子 著 913.6/Ao

3位 「犬がいた季節」 伊吹有喜 著 913.6/Ibu

4位 「逆ソクラテス」 伊坂幸太郎 著 913.6/Isa

5位 「自転しながら公転する」 山本文緒 著 ※次回配架予定

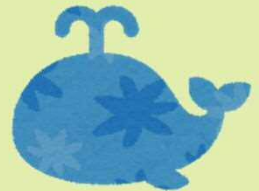
6位 「八月の銀の雪」 伊与原新 著 ※次回配架予定

7位 「滅びの前のシャングリラ」 凧良ゆう 著 913.6/Nagi

8位 「オルタネート」 加藤シゲアキ 著 913.6/Kato

9位 「推し、燃ゆ」 宇佐見りん 著 913.6/Usa

10位 「この本を盗む者は」 深緑野分 著 913.6/Fuka



～気になった本はぜひ読んでみてください。貸出中の場合は、予約ができます。～



図書館では、毎月テーマを決めて、
特集展示を行っています。
4月は「本屋大賞特集」を展示しました。
5月は「花・植物」にまつわる本を
展示する予定です。お楽しみに！

